

問 選挙戦で発言にブレがあったのでは

答 ブレたとは思っていません



太田伸子 議員

【選挙の結果について】

問 67.57%と最低を記録した投票率についてどのようにみているか。

答 村長 猛暑であったこと、夏の観光シーズンで観光関連産業の方々が忙しい時期であったこと等もあるかと思いますが、全国的な投票率低下傾向も、大きな背景ではないかと思えます。

問 身近な選挙戦であるにもかかわらず投票率が伸びなかつたのは、両候補ともに選挙戦の発言にこれまでの活動や姿勢からブレたように感じた。村民も同じように感じ選挙の関心が薄れたのでは。

答 村長 私は一貫して宿泊税に関しては、ありきで

はないと申し上げてきています。ブレたとは思っていません。

改革する観光局代表 理事就任の考えは

答 代表理事は
観光局理事会が決めること

【公約について】

問 観光振興について、白馬らしい滞在型山岳リゾート地の創出とは、具体的に何をくりだす構想なのか。

答 村長 明確に示すことは難しいですが、訪れた方に散策するのが楽しく、長くどまりたいと思うような空間を提議できればと思っています。

問 魅力ある観光局への改革とは。

答 村長 地域連携DMOも発足予定であり、その重要な旗振り役としての存在となるような変革を求めていきたいと思えます。

問 観光振興を公約に掲げている以上、観光振興の先頭に立ちトップセールスを行うべきと考える。そのためにも村長自身が観光局の代表理事に就任すべきと考えるか。

答 村長 代表理事は理事会が決めることであり、私としては民間の方が良いと思っています。

問 明日の白馬村を担う人材育成について、また、各課の配置バランスについて村長の所見は。

答 村長 次年度の事務事業等を考慮し、職員の各課の配置バランスを考えて適正に配慮しています。

問 近年、若い職員の退職がみられるが、人材育成や確保についての検討は。

答 村長 本年度から良い人材を確保するための方策としてインターンシップを導入しています。

問 白馬に育った白馬に愛着

のある白馬高校卒業生枠という人材確保の考えは。

答 村長 前向きに検討していきます。

問 5の約束を履行するには、財源確保が重要だが、健全財政維持のための財政規律はどのような考えか。

答 村長 地方債の発行をできる限り抑制し、国・県の動向を注視し国庫補助事業など

を導入することで元利償還金額が普通交付税に算入される有利な起債を活用できるように努めます。歳出面では、新たな観点から総合的な見直しを行い、一層の経費削減を図って健全な財政運営の中で、5つの約束を履行できるように努力していきます。



代表理事の就任は？